

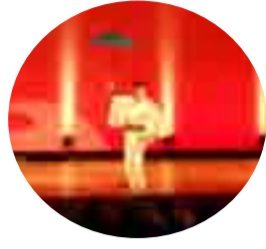
まちの話題

このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報等を紹介します。



河北地区

魅惑の歌声と踊りで
会場を沸かせる!



4月1日(日) 河北総合センタービッグバン (文化交流ホール)

“民謡と舞踏の祭典”チャリティーショー(河北地区民謡民舞同好会主催)が行われました。今年は同好会の創立30周年記念で、40曲にわたる盛大な発表会となりました。

民謡ステージでは、鍛えあげた歌声で歓声を起こし、舞踏のステージでは、細部にまでこだわった表情やキレのある動きで観客を魅了していました。

雄勝地区

書道ガールズがやってきた!



3月25日(日) 旧雄勝総合支所

「書道ガールズ」として映画のモデルになった愛媛県立三島高校書道部の女子部員6人が、旧雄勝総合支所前で書道パフォーマンスを披露しました。

はかま姿で登場した女子部員は前向きな言葉を軽快な音楽に合わせて、巨大な用紙に体全体を使って筆を走らせた。躍動感あふれるパフォーマンスに、集まった多くの観客も元気ももらいました。



河南地区

五穀豊穡の
願いをこめて

4月15日(日) 広淵地区

河南地区に春の訪れを告げる「河南鹿嶋ばやし山車まつり」が行われました。震災の影響で2年振りの開催となる今年は、大河ドラマ「平清盛」の保元の乱をテーマに製作された大型の山車や花馬車が、広淵小学校の子どもたちが奏でお囃子とともに町内を練り歩き、一日中にぎやかな雰囲気にもまれていました。

桃生地区

がんばろう!宮城!
復興チャリティー
大会



4月7日(土)

桃生総合センター農業者トレーニングセンター

みちのくプロレスによる～がんばろう!宮城!復興チャリティー大会～が桃生総合センター農業者トレーニングセンターで開催されました。

当日は、ザ・グレート・サスケ選手ら主力選手が600人を超える観客の中、激しい試合を披露し、観戦した子どもたちを爆笑と興奮の渦に巻き込んでいました。



北上地区

交通安全!

4月6日(金) 河北警察署

春の交通安全県民総ぐるみ運動が4月6日から15日までの10日間、「子どもと高齢者の交通事故防止」を重点目標として行われました。その出発式には河北警察署員や河北地区交通安全協会関係者、地域住民ら約100人が参加しました。また、相川保育所の5歳児さくら組児童6人が「みんなの約束」として「僕たちは、私たちは、右を見て、左を見て横断します。飛び出しはしません、みんなで守ります」と元気よく交通ルールを守る約束をしてくれました。

牡鹿地区



谷川小学校
138年の歴史に幕

3月24日(土) 谷川小学校

大震災で被災した谷川小学校は、多数の関係者が見守る中、明治6年5月の創立から2、300人目の卒業生を送り出し、138年の歴史を閉じました。新年度からは大原小学校と統合し、子どもたちは新しい歴史を築き上げていきます。大原小学校には、谷川小学校の「記念室」を設け、永く功績を称えることになりました。

石巻地区

あこがれのメジャーリーガーが
やってきた!



3月27日(火) 石巻市民球場

MLB(メジャーリーグベースボール)石巻市少年野球教室が開かれ、市内スポーツ少年団の子どもたちがシアトル・マリナーズとオークランド・アスレチックスのメジャーリーガーにバッティングとピッチングの基礎を教えられました。

子どもたちは、あこがれのメジャーリーガーの指導に、キラキラと目を輝かせ、真剣に取り組んでいました。



4月5日(休) 仮設万石浦団地・渡波第1団地・渡波第2団地

群馬県太田市から子ども石巻応援隊がやってきました。太田市内の小学生40人が仮設3カ所を回り、ハウレンソウ等の野菜と応援のメッセージの入った袋を持って、仮設住宅を一軒ずつ訪問しました。

「太田市の野菜を食べて、元気になってください」という子どもたちの応援に、野菜を受け取った市民も「こんなにたくさんありがとうね」と笑顔になっていました。

太田市子ども応援隊